

令和5年度社会福祉法人渡島福祉会事業報告書

基本理念

「福祉は人なり」

人と人とのふれあいの中で

- 1 一人ひとりの人権を尊重し、笑顔あふれる快適な生活ができるよう支援します。
- 2 人にやさしい豊かな心で、地域の人々から必要とされる法人を目指します。
- 3 社会福祉の信頼ある担い手として、永続的に活力のある経営に努めます。

基本方針

「福祉の里」づくり

- 1 ご利用者さま、地域に対する基本姿勢
 1. ご利用者さまの人権を尊重し、「優しい心」で接し自分らしさを実現するための支援をいたします。
 2. より良いサービス提供を目指し、福祉職員としての日々専門性を追求し質の高い援助を行います。
 3. ご利用者さまとの対等な関係のもと、必要なサービスを適切に提供するとともに、意見や苦情は真摯に受止め、改善・向上に努めます。
 4. 心身ともに健康で生きがいを持って生活していただけるように、清潔で快適な住環境の整備とプライバシーの保護に努めます。
 5. 地域から愛される施設づくりを目指し、公益性をもって地域社会に貢献します。
 6. 私達は法令を遵守して、積極的に情報公開に努め、社会に信頼される法人であり続けます。
- 2 人材育成に対する基本姿勢
 1. 「出会い・経験・気付き」を根源に成長してゆく人材の育成に努めます。
 2. 研修による専門知識の修得と、その実践により人間性を育成推進いたします。
 3. 福祉従事者として成長できるような研修計画の構築に努め、地域から必要とされる人材を育成いたします。
 4. 専門家としての自覚を持ち、創造力と向上心を持った職員を育成します。
 5. 職員処遇の向上、福利厚生の一環として取り組みを行い、働き甲斐のある職場づくりに努めます。
- 3 業務改善に関する基本姿勢
 1. 安全、安心、快適に過ごせるよう常に環境改善に努めます。
 2. 業務内容(やめる、減らす、変える)を常に検討し、効率化を図ることによりサービスの向上を目指します。
 3. 介護ロボットの検討を前向きに進め、介護負担の軽減、職員のけが等の防止を目的とした業務検討を推進します。
 4. ICTの活用によりサービスの向上、業務改善を推進します。
 5. 第三者評価受診でサービスの質の向上を目指します。
- 4 経営資産(資金)に対する基本姿勢
 1. ご利用者さまに対して
 - (1) ご利用者さまの安心・安全かつ快適な生活環境整備に努めます。
 2. 職員に対して
 - (1) 職員一人ひとりが仕事を通じ、喜びと生きがいを感じることができる安全で健康的な職場づくりを行います。

3. 社会に対して

- (1) ホームページのリニューアルを実施、画像等の取捨選択を容易にすることにより、わかりやすく見やすい構成とし、情報の積極的な発信・開示を行い、透明で健全な事業運営を行います。また、災害に対し地域と連携し、防災拠点としての役割を果たします。
- (2) 当法人の「魅力度アップ計画」を作成し、鹿部町の医療・介護における環境についてまとめ、鹿部町に根ざして47年間の歴史がある渡島福祉会が今後、さらに医療・介護・福祉に貢献できるよう努めます。

令和5年度事業の執行に当たっては、社会福祉法人としての役割と当法人の基本理念「福祉は人なり」のもと、中期基本方針を念頭に、事業計画に基づき、施設利用者処遇の充実のもとより職員の資質向上と施設特性を生かした地域への貢献を次のとおり実施した。障害者支援施設(更生部・療護部)は障害者総合支援法、高齢者関連事業所(特別養護部)は介護保険法に基づき、個別支援計画の策定や利用者との契約等を適正に推進した。また、特別養護部においては社会貢献の一環として、利用者負担軽減事業及び短期入所事業を実施し、居宅介護支援事業所(鹿部ケアプランセンター)においては、在宅生活の充実を目標に利用者に対し適切な支援を行った。

1 施設利用者に対する処遇の充実強化

介護・医療・リハビリテーション等において、適切にサービスを提供するとともに、諸行事については新型コロナ感染状況を判断しながら可能な範囲内で実施し、毎日が明るく、楽しく、充実した生活を送られる様に支援をした。また、特別養護部において、科学的介護推進のためICT機器の導入により、ケアの質の向上に取り組むとともに、感染症防止対策のため、簡易陰圧装置設置を適所に導入し万全を期した。さらに、「虐待防止・権利擁護委員会」「事故対策委員会」「リスクマネジメント委員会」「感染症対策委員会」「苦情処理委員会」「個人情報保護委員会」「給食運営委員会」「施設利用者居宅復帰検討委員会」等の積極的活動により、人格尊重と人権擁護の更なる強化を図った。

2 健全財政の確立と財産の保全

職員の徹底した経費節減と施設利用希望者の適切な対応に努めた結果、適正かつ安定した施設運営を行うことができた。また、施設建物等の早期補修及び年次計画に基づき、各種機器類の導入または更新を行い、その保全と維持管理については細心の注意を払い、複合施設としての特性を生かし効率的な予算執行を実施した。

3 施設職員の資質向上と健康保持

「福祉は人なり」の理念のもと、慈愛・礼接を重んじる職員の育成に努め、特に社会福祉施設職員として、常に相手の身になった、キメ細かな介助・介護・医療の必要性を再認識させるため、法人の理念、基本方針や倫理綱領、職員行動基準及び利用者処遇実施要領等が記載されている「施設運営の手引」並びに、当法人作成の「介助・介護のためのハンドブック」を職員研修及び自己研修に利用させるとともに、新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、リモートによる職場内研修等を中心に実施した。介護福祉士など各種資格取得についてはこれまで

どおり奨励し、職員の資質向上に努めた。また、職員の健康と利用者の健全で快適な生活は相関するものと考え、年2回の健康診断並びに特定保健指導の実施により、健康管理事業の充実と、人間ドックの積極的受診を推進し、利用者処遇向上に充分反映されるように配慮をした。

4 施設の整備と施設周辺環境整備

温泉を利用した設備を兼ね備え恵まれた環境の中で、利用者が日々快適で生きがいのある生活が出来る様、ふれあい広場や付帯施設等の整備を図るとともに、施設周辺の美化に努め、充実した潤いのある生活が送られる場にふさわしい環境整備を図った。

詳細については、以下のとおりである。

記

1 会議

(1) 理事会の開催

年 月 日	回数	出席者数	議 案
令和5年 5月25日	第1回	人 8	令和4年度社会福祉法人渡島福社会事業報告及び各事業所拠点区分会計収支決算書の承認についてほか議案4件・報告1件
令和5年 6月22日	臨時 第1回	7	社会福祉法人渡島福社会理事長の選定についてほか議案1件・報告1件
令和5年 7月25日	臨時 第2回	6	社会福祉法人渡島福社会鹿部老人デイサービスセンターの事業廃止についてほか議案3件
令和5年 9月28日	第2回	7	社会福祉法人渡島福社会鹿部老人デイサービスセンターの事業廃止に伴う定款変更認可及び基本財産処分承認の完了についてほか報告2件
令和5年 12月25日	第3回	6	令和5年度社会福祉法人渡島福社会各事業所の事業運営(職務執行状況)についてほか報告1件
令和6年 3月25日	第4回	6	令和5年度社会福祉法人渡島福社会各事業所拠点区分会計収支補正予算(案)についてほか議案5件・報告3件

(2) 評議員会の開催

年 月 日	回数	出席者数	議 案
令和5年 6月22日	定時	人 6	令和4年度社会福祉法人渡島福社会事業報告及び各事業所拠点区分会計の計算書類等の承認についてほか議案2件

年 月 日	回数	出席者数	議 案
令和5年 7月27日	臨時	人 6	社会福祉法人渡島福祉会鹿部老人デイサービスセンターの事業廃止についてほか議案1件

(3) 評議員選任・解任委員会の開催

年 月 日	出席者数	議 案
令和5年 6月8日	人 3	社会福祉法人渡島福祉会評議員の選任について

2 行事の開催と実施

(1) 令和2年2月より当法人では新型コロナウイルス感染予防対策として、利用者家族の面会規制、関係機関との来所規制等を実施。

令和5年度中の行事においては屋外及び外出に伴う行事は一部中止した。

(2) 屋内で実施できる行事として大相撲星取、縁日、秋の味覚まつり等についてはできる範囲内で実施。さくらまつり、クリスマス等においても食事のみ提供した。

3 研修の実施

職員の資質向上を図るため、自主研修をはじめ各種研修会等に参加した。

(1) 自主研修(所内) (16回)

実施年月	研 修 名	講 師 等	出席者数
令和5年4月	各部事業計画予算等研修会	理事長 部次長3名	人 92
令和5年4月	認知症ケア(オンライン動画研修)	講師3名	83
令和5年5月	虐待防止(オンライン動画研修)	講師2名	83
令和5年5月	森警察署・鹿部町防災講話	講師3名	16
令和5年6月	水分ケア(オンライン動画研修)	講師3名	83
令和5年7月	身体拘束(オンライン動画研修)	講師4名	81
令和5年8月	ハラスメント(オンライン動画研修)	講師4名	79
令和5年9月	服薬介助(オンライン動画研修)	講師4名	76

実施年月	研 修 名	講 師 等	出席者数
令和5年9月	介護員専門研修 I 内部報告会	内部1名	10 ^人
令和5年10月	感染症対策(オンライン動画研修)	講師4名	76
令和5年11月	スパイラルアップ(オンライン動画研修)	講師3名	76
令和5年12月	メンタルヘルス(オンライン動画研修)	講師3名	73
令和6年1月	リハビリテーション(オンライン動画研修)	講師3名	73
令和6年2月	介護業界におけるICT化(オンライン動画研修)	講師3名	69
令和6年3月	接遇とマナー(オンライン動画研修)	講師3名	70
毎月(12回)	口腔ケア指導・研修会	内部1名	119

(2)道内研修

(14回)

実施年月	研 修 名	主 催	開催地	出席者数
令和5年4月	道南老施協役員会・臨時総会	道南老施協	函館市	1 ^人
令和5年5月	介護認定審査委員(新規)研修	北海道(協会)	e-ラーニング	1
令和5年6月	新任栄養士研修	道社協	オンライン	1
令和5年6月	クレーム対応力講座	鹿部町	鹿部町	7
令和5年7月	北海道高齢者虐待防止推進研修会(管理者)	道社協	オンライン	1
令和5年7月	調理実習会	日清	函館市	2
令和5年7月	介護員専門研修Ⅱ	道社協	オンライン	2
令和5年7月	新任介護職員研修	道社協	オンライン	1
令和5年9月	相談支援従事者研修(サービス管理責任者)	NPO	オンライン	2
令和5年9月	サービス管理責任者基礎研修	NPO	札幌市	1
令和5年11月	サービス管理責任者実践研修	NPO	オンライン	1

実施年月	研 修 名	主 催	開催地	出席者数
令和5年12月	サービス管理責任者基礎研修	NPO	オンライン	人 1
令和5年12月	相談支援従事者研修 (サービス管理責任者)	NPO	オンライン	1
令和6年1月	老人福祉施設長研究セミナー	道社協	オンライン	1

(3)道外研修

(1回)

実施年月	研 修 名	主 催	開催地	出席者数
令和5年4月	社会福祉施設長資格認定講習過程	全社協	神奈川県 葉山町	人 2

4 生活環境の整備及び安全安心のための機器点検整備

利用者処遇の充実を図るため、施設建屋と付帯施設の補修管理・施設内外の環境改善・処遇機器等の購入整備を図るとともに、防災機器、避難器具等の点検整備に万全を期した。

(1) 施設整備の主なもの

実施年月	工 事 名 ・ 物 品 購 入 名	金 額
令和5年4月	2階貯水槽室床漏水修繕工事	円 363,000
令和5年5月	診療所トイレパネルヒーター交換工事	264,000
令和5年6月	デイサービス受水槽給水ポンプ交換工事	517,000
令和5年9月	温泉スケール抑制剤注入事業	1,126,400
令和5年11月	電話交換機更新工事	2,189,000
令和5年11月	屋上排煙設備塔屋上部防水改修工事	1,265,000
令和6年2月	移動式電動リフト購入	618,880
令和6年3月	5号車(リフト付バス)更新購入	5,235,700
合 計		11,578,980

(2) 管理上の主なもの

- ・ 電気設備の保安管理を実施
- ・ エレベーターの保守点検を毎月実施
- ・ 浄化槽の保守点検及び水質検査を毎月実施
- ・ 防火設備（警報装置・非常用通報器等）の保守点検を年2回実施
- ・ 渡島リハビリ自衛消防隊員の防火教育と昼間・夜間における消火避難訓

練を利用者と共に実施

- ・ 建物維持管理のため点検と消防設備の自主点検を毎月1回実施
- ・ 飲料用貯水槽の清掃、消毒、水質検査を実施
- ・ ボイラーの定期点検、修理、検査を実施
- ・ 大気汚染測定検査を年2回実施
- ・ 自動ドア保守点検を年2回実施

5 職員の充足と処遇の改善

職員の充足については、年度内退職者14名に対し新規採用者を1名充足したほか、常に定数以上の職員構成を確保するよう鋭意努力してきた。

(1) 職員の充足状況（表1）

(2) 処遇改善事項

- ・ 職員一斉の健康診断を2回実施
- ・ 職員の精密健康診断（日帰り人間ドック）を実施
- ・ 直接処遇職員の腰痛診断を実施
- ・ 50才以上の職員に対して月例検診を実施
- ・ 心理的な負担の程度を把握するための検査（ストレスチェック）を実施
- ・ 全国健康保険協会の保健事業である特定保健指導（健康サポート）を実施
- ・ 職員研修事業の充実を図った
- ・ 福利厚生事業の充実を図った
- ・ 介護職員等の処遇改善のため、特別手当を支給した

6 施設の安全検査

事業計画に基づき適正運営に努めてきたが、その概要は別紙付帯設備管理上の主な契約内訳表（表20）のとおりであり、その遂行に当たっては、次のとおり各行政機関の現地検査を受けたものである。

(1) 現地検査内容

実施時期	実施内容	行政庁	人員
令和5年7月12日 令和5年7月19日	ボイラー設備性能検査	函館労基署	2 ^人
令和5年8月31日 令和6年3月5日	煤煙測定検査	エアウォーター ラボアンドフーズ	4
令和5年6月21日	特定給食施設等指導	渡島総合振興局	2
令和5年9月22日	受水槽及び高架水槽検査	エアウォーター ラボアンドフーズ	4
令和5年10月26日	簡易水道水質検査	エアウォーター ラボアンドフーズ	1
令和5年12月12日	消防査察	鹿部消防署	3

7 地域社会との連携強化

令和2年2月より当法人では新型コロナウイルス感染予防対策として、利用者家族の面会規制、関係機関との来所規制等を実施。地域との交流行事、小中学校との交流行事、ボランティア等の受入れについては中止した。

8 その他
 (1) 寄附金 3件 330,000円